

(1) $f(x) = 4x^3 + 18x^2 - 48x$

$f'(x) = 12x^2 + 36x - 48 = 12(x+4)(x-1)$

$f''(x) = 0$ とするのは $x = 1, -4$ で $f''(x)$ の符号は右のよりに変わった

よって C の変曲点の x 座標は $x = 1, -4$ である。 $f(1) = -17, f(-4) = -512$ であるから変曲点は次の2つ

$(x, y) = (1, -17), (-4, -512)$

x	...	-4	...	1	...
$f''(x)$	+	0	-	0	+

(2) P は $(1, -17)$ $f'(1) = 4 + 18 - 48 = -26$ であるから P における C の接線 l は

$y = -26(x-1) - 17 \iff y = -26x + 9$

(3) C と l の交点の x 座標は

$x^4 + 6x^3 - 24x^2 = -26x + 9$

$\iff (x-1)^3(x+9) = 0$ を解いて $x = 1, -9$

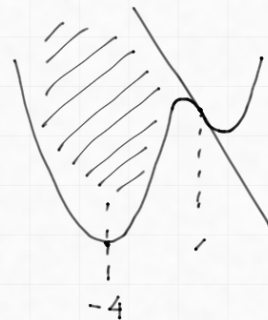
面積を S とする

$S = \int_{-9}^1 \{-26x + 9 - (x^4 + 6x^3 - 24x^2)\} dx$

$= -\int_{-9}^1 (x-1)^3(x+9) dx = -\int_{-9}^1 \left\{ (x-1)^4 + 10(x-1)^3 \right\} dx$

$= -\left[\frac{1}{5}(x-1)^5 + \frac{5}{2}(x-1)^4 \right]_{-9}^1 = \frac{1}{5}(-10)^5 + \frac{5}{2}(-10)^4$

$= 10^4 \left(-2 + \frac{5}{2} \right) = 5000$

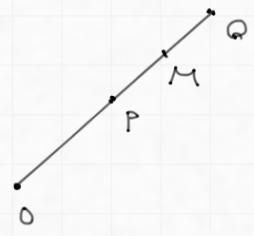


2 (1) $\vec{PQ} = (\cos\theta - \sqrt{3}\sin\theta, \sqrt{3}\cos\theta + \sin\theta)$

$\vec{OM} = \frac{1}{2}(\vec{OP} + \vec{OQ}) = (\frac{1}{2}(1 - \sqrt{3}\tan\theta), \frac{1}{2}(\sqrt{3} + \tan\theta))$

(2) $\vec{OM} = \frac{1}{2\cos\theta} (\cos\theta - \sqrt{3}\sin\theta, \sqrt{3}\cos\theta + \sin\theta) = \frac{1}{2\cos\theta} \vec{PQ}$

$\vec{OM} \parallel \vec{PQ}$ ため、O, P, Q (およびM) は同一直線上にある



(3) $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$ ため、 $\frac{1}{2\cos\theta} > 0$ である。P, Q は半直線 OM 上にあり、

P は線分 OQ 上に存在する。

$\vec{PM} = \vec{MQ}$ ため、 $|\vec{PM}| = |\vec{MQ}| = \frac{1}{2}|\vec{PQ}|$ である。 $|\vec{PQ}| = l$ とすると

(2) より $|\vec{OM}| = \frac{1}{2\cos\theta} |\vec{PQ}|$ ため、

$|\vec{OP}| + |\vec{PM}| = \frac{1}{2\cos\theta} \times l$

$|\vec{PM}| + |\vec{MQ}| = \frac{1}{2\cos\theta} \times l$

$2|\vec{PM}| = l = \frac{1}{2\cos\theta} \times l$

$\therefore \cos\theta = \frac{1}{2}$ であり $\theta = \frac{\pi}{3}$



3

1	2	2	3	3	3	4	4	4	4
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(1) 1枚しか存在しない1のカードを10枚目に引くことになる。 $P(A_{10}) = \frac{1}{10}$

(2) 9枚目に1のカードを引くが、このとき、最後に残るカードが2~4のいずれかにせよ。

9枚目の1を引いたときに4つすべての番号が現れることになる。

つまり、9枚目が1であれば条件を満たすことになる $P(A_9 \cap B_1) = \frac{1}{10}$

(3) A_9 が起こるのは(2)以外には $A_9 \cap B_2$ のみで、このとき、9, 10枚目のカードはいずれも2

だから $P(A_9 \cap B_2) = \frac{2}{10} \times \frac{1}{9} = \frac{1}{45}$

よって条件付き確率 $P_{A_9}(B_1) = \frac{P(A_9 \cap B_1)}{P(A_9)} = \frac{\frac{1}{10}}{\frac{1}{10} + \frac{1}{45}} = \frac{9}{11}$

4

(1) (i) m が偶数のとき.

$$m = 2R \quad (R \text{ は整数}) \text{ とおけ.} \quad m^2 = (2R)^2 = 4R^2 \text{ となるので } m^2 \text{ を } 4 \text{ で割った余りは } 0$$

(ii) m が奇数のとき.

$$m = 2R+1 \quad (R \text{ は整数}) \text{ とおけ.} \quad m^2 = (2R+1)^2 = 4(R^2+R)+1 \text{ となるので } m^2 \text{ を } 4 \text{ で割った余りは } 1$$

(i) (ii) より 整数 m に対し、 m^2 を 4 で割った余りは 0 または 1 である.(2) $25 \times 3^n = R^2 + 176$ を満たす自然数 n, R について、 n が奇数だと仮定する.

$$n = 2l-1 \quad (l=1, 2, 3, \dots) \text{ と表すことができる.}$$

$$\text{このとき } 25 \times 3^n = 25 \times 3^{2l-1} = 25 \times 3^{2l-2} \times 3^1 = 25 \times 9^{l-1} \times 3$$

$$\text{ここで } 9 \equiv 1 \pmod{4} \text{ だから } 9^{l-1} \equiv 1^{l-1} \equiv 1 \pmod{4} \text{ であり.}$$

$$25 \times 9^{l-1} \times 3 \equiv 1 \times 1^{l-1} \times 3 \equiv 3 \pmod{4}$$

となる. これに対し、(*) の右辺は

$$R^2 + 176 \equiv R^2 \pmod{4}$$

となり、(i) より $R^2 \equiv 0$ または $1 \pmod{4}$ となるので、(*) の両辺を 4 で割った余りは一致しない.よって (*) を満たす自然数 n, R について n は奇数ではなく偶数である.(3) (2) より n は偶数.

$$n = 2l \quad (l=1, 2, 3, \dots) \text{ とおくと (*) は.}$$

$$25 \times 3^{2l} = R^2 + 176$$

$$176 = (5 \times 3^{2l})^2 - R^2 = (5 \cdot 3^l + R)(5 \cdot 3^l - R)$$

 $176 = 2^4 \times 11$ であり、 $5 \cdot 3^l + R$ と $5 \cdot 3^l - R$ の偶奇が一致するからお互い $5 \cdot 3^l + R > 5 \cdot 3^l - R$ に留意して

$$(5 \cdot 3^l + R, 5 \cdot 3^l - R) = (22, 2^2), (44, 2^2), (88, 2)$$

が考えられる. これらを順に解くと.

$$(i) (22, 2^2) \text{ のとき.} \quad R = 7, l = 1$$

$$(ii) (44, 2^2) \text{ のとき.} \quad R = 20, 5 \cdot 3^l = 24 \quad \dots \text{不適}$$

$$(iii) (88, 2) \text{ のとき.} \quad R = 43, 5 \cdot 3^l = 45, l = 2$$

以上より、(*) を満たすのは $(R, l) = (7, 1), (43, 2)$

$$\therefore (n, R) = (2, 7), (4, 43)$$